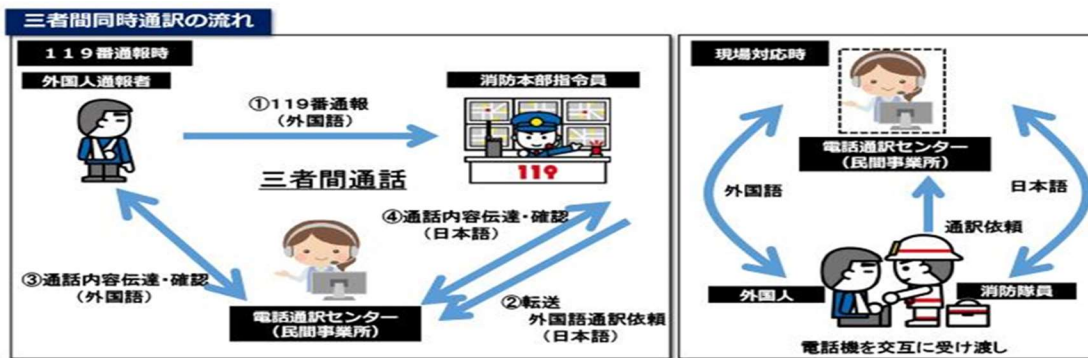


119番通報時等における多言語通訳サービスの導入について

板野東部消防組合では、令和3年6月1日から多言語通訳サービスを導入し運用を開始しています。

◆目的

119番通報時や災害現場等において、日本語によるコミュニケーションが困難な外国人の対応を迅速かつ適確に行うため、民間事業者通訳サービスを活用した多言語通訳サービスを導入しました。通訳との三者間通話により、詳しい通報内容が聴取可能になるほか、今までは指導が困難であった応急手当の指導等も可能となります。



対応言語

- ・英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語

その他言語にあつては、通訳業者が可能な限り対応

対応時間

- ・365日24時間対応

利用に際しての注意事項

119番に電話をかけてからコールセンターのオペレーターに代わるまで、十数秒お待ちいただくことがあります。電話を切らないでお待ちください。